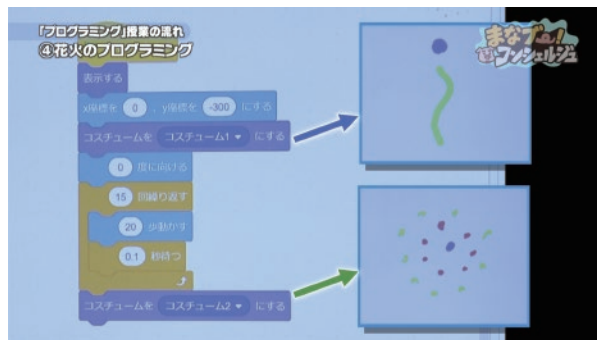
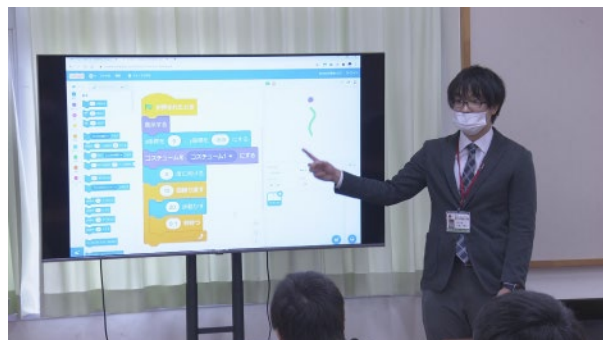


小池先生が授業で使用した「花火の見本」のスクラッチのプロジェクトを使用することができます



小池先生は、「花火の見本」を作成し、
まず初めに、子どもたちの前で動かして見せ、プログラミングのしくみを解説しました。

ただし、子どもたちに配布する時は、
「コスチュームを"コスチューム2"にする」以降を削除しています。

完成版をそのまま子どもたちに配布してしまうと、
論理的思考の育成という観点から大きく離れてしまうからです。

まずは、この「花火の見本」のプログラムの途中まで（「コスチュームを"コスチューム2"にする」の前の部分まで）
を子どもたちに共有することで、どうすれば花火が打ちあがる様子のプログラムになるか考えます。こうして
「プログラミング的思考」を働かせることが一つの目的です。

更に、子ども自身が、世界にひとつのオリジナル花火のプログラムを完成させることで
「思い通りに花火を打ち上げられた！」という成功体験を味わうことも大切な目的です。

小池先生が授業で使用した「花火の見本」のスクラッチのプロジェクトを使用する

スクラッチサイトにアクセスしてサインインしてください。
(ご自身のアカウントを作っていない方は、「[スクラッチのはじめ方](#)」をお読みください。)

[花火\(完成版\)のプロジェクト](#) へアクセスしてください ※NHK サイトを離れます

「中を見る」、次に「リミックス」をおして、自分のアカウントにコピーしてください。
(コピーの仕方は「[自分の作品を作ろう！リミックス \(改造をする\)](#)」を参照ください)